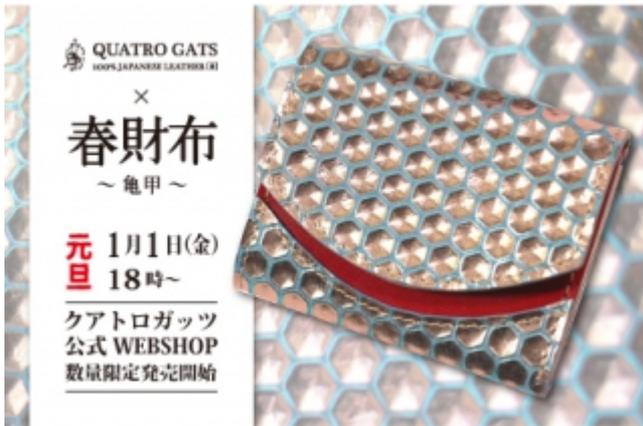


2重3重に縁起が良い、かも！ピンクゴールドに輝く春財布 亀甲 1月1日元旦に発売



報道関係者各位

毎月小さい財布の新色を発表する
「今月の小さいふ。」[2016年1月](#)は
宝石のようにきらめく春財布 亀甲
[2016年1月1日](#) 元旦に発売

大阪にて全てハンドメイドで革製品を製作するクアトロガッツ（所在地：大阪府茨木市・代表：中辻大也）は、毎月新しいカラーの小さい財布「小さいふ。」を発表する「今月の小さいふ。」を開催。1月は「ちょっと賢い革小物クアトロガッツ × 春財布」のオリジナルカラーを公式WEBSHOPにて[2016年1月1日\(金\)](#) 18時より数量限定で発売する。クアトロガッツは大阪府認定の「大阪製ブランド」のロールモデルにも選ばれたほぼ名刺サイズの小さい財布「小さいふ。」を製作。「小さいふ。」で【旅・遊び・アートに出逢う】をコンセプトに、アーティストハタヤママサオ・壁画作家今川咲恵など、地元大阪で活躍するアーティストや、東急ハンズ・高島屋・sousouなどの企業とのコラボ。【同じ組み合わせはつukらない、世界にひとつだけ】がコンセプトの「世界にひとつシリーズ」も2014年4574色。[2015年10月7日](#)時点で4400色を製作。
企画から、デザイン、縫製仕上げ、販売までを一貫して自社で行う会社です。

●春財布（張る財布）とは

「春財布」とは「張る財布」とかけて、春にお財布を新調すると「お金がたくさん入ってお財布が張る」から縁起が良い、と言われていました。ちなみに「春」とは1月から[3月3日](#)（ひな祭り）までという説と、[12月20日](#) ~[2月17日](#)（立春）までという説があるそうです。

●亀甲模様とは

亀甲模様は亀の甲羅をモチーフにした模様で、日本では古くより亀は鶴と並び称されて「鶴は千年、亀は万年」などと、長寿吉兆のシンボルとして尊ばれてきました。飛鳥時代（西暦592~710）にはすでに存在しており、平安時代（794~1185）には衣類や調度品に亀甲模様をつけることが流行したと言われていました。

現在でも着物の模様などに用いられています。

参考URL :

今月の小さいふ。1月春財布 亀甲

<http://quatrogats.com/?pid=97030096>

今月の小さいふ。

<http://quatrogats.com/?mode=f18>

株式会社ガッツ
クアトロガッツ 楠戸達也
秘密基地所在地

567-0055

[大阪府茨木市宿川原7-6](#)

Tel. 050-1441-7419

kusudo@quatrogats.sakura.ne.jp

HP/ <http://quatrogats.com/>

twitter/ <https://twitter.com/quatro4gats>

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>